



ランサムハウス

RansomHouseを 知っていますか??

データを人質に
脅迫!

日本企業も狙われる、分業化したランサムウェア犯罪

ランサムウェアは、パソコンやサーバーに侵入し、組織の重要なデータを盗み出し、暗号化して使えなくしたうえで、身代金を要求する犯罪です。



- ・データを元に戻してほしかったら、
- ・情報を公開されなくなかったら、

「身代金を払え」

攻撃の流れ(イメージ)

侵入

情報窃取

暗号化

脅迫・恐喝



脆弱性の悪用やID・パスワードの窃取などで侵入



重要なデータを盗み出す



データを暗号化し、業務を停止させる



盗んだ情報の公開をちらつかせ、身代金を要求する

RansomHouseとは?

- ✓ 世界中の企業や団体を標的とするランサムウェアグループです。
- ✓ 2025年以降、日本企業への攻撃も確認されています。
- ✓ 盗んだ情報の公開をちらつかせる「二重の脅迫(ダブルエクストーション)」を行います。
- ✓ RaaS (Ransomware as a Service) として活動しています。

※攻撃された企業名は公表されていません。

RansomHouseではありません

ほかにも存在する
ランサムウェアグループ



Qilin
(キリン)

RaaSとして活動する大規模グループのひとつ。世界中の組織を標的に。



The Gentlemen
(ザ・ジェントルメン)

二重の脅迫を行うことで知られるRaaSグループ。さまざまな業種を攻撃。



Akira
(アキラ)

2023年に登場したRaaSグループ。中小企業も標的に。



LockBit
(ロックビット)

世界的に有名なRaaSグループ。過去に多くの被害事例が報告されている。

グループ名が変わったり、別のグループで活動することもあります。常に新しい手口で狙ってきます。

今すぐ
できる
対策

1 VPN・OS・ソフトウェアを最新の状態にする



脆弱性を放置しない

2 管理者権限を最小限にする



必要な人だけ付与

3 多要素認証(MFA)を利用する



ID・PWだけでは防げない

4 バックアップを取り、復元できるか確認する



定期的に復元テストを!

5 不審なログインや通信を早期に検知する



監視・アラートを活用

被害に
あったときは?



① ネットワークから隔離する



LANケーブルを抜く・Wi-Fiを切る

② むやみに電源を切らない



調査に必要な情報が失われる場合があります

③ すぐに報告・相談する



情報システム担当・保守事業者・警察などへ連絡する

「おかしい」と思ったら、自分だけで解決しようとしな

早めの対応が、被害の拡大を防ぎます!

最新の手口や
対策情報は
こちらから

